



▲地域の人たちとフラフを降ろす高知工科大生

ココイコ!プロジェクト

5月18日、高知工科大生が、中山間地域住民と1年を通じて交流するココイコ!プロジェクトが、物部町神池で始まりました。同事業は、同大と県・香美市が、地域活性化や学生のコミュニケーション能力の養成を目的に企画しているもので、今年で2年目に入りました。

新1年生を含めて約30人の学生が、フラフを降ろす手伝いや、こいのぼりの修繕、茶摘みなどを行いました。作業後は、地元婦人部による手料理をいただき、交流を深めました。

神池の住民の皆さんからは、昨年1年を通じた活動の中で、「地域が明るくなった」と喜びの声が聞かれました。また、参加をした学生は、住民のおもてなしや人の良さに触れ、「地域の情報発信をして、自然や文化、人の温かさや良さを伝えたい」と話していました。今後の交流が楽しみです。

物部川こども祭

6月1日、健康センターセレネ広場で第3回物部川こども祭が開催されました。『こどもの文化を発信』『物部川流域の交流と活性化』をテーマに開催されてきたこの催し、今回は過去最高の約4,500人の来場者でにぎわいました。

会場には、物部川流域のうまいものを販売する模擬店が軒を連ね、ステージでは、こども蕨生太鼓や高知大好き!自慢トークこども大会など、子どもたちが主役のステージ発表が行われました。また、間伐材で動物づくりや木のおもちゃ遊びなど、いろいろな体験ブースもにぎわい、気持ちよく晴れた空の下、来場者はこどもの祭典を楽しんでいました。



▲物部川こども祭の旗づくり体験ブース

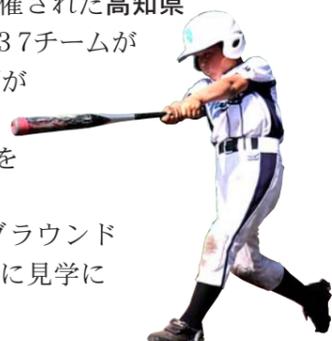
山田ジュニアーズ3位入賞



5月3日から6日にかけて開催された高知県小学生野球低学年大会で、県内37チームが出場する中、山田ジュニアーズが見事3位入賞を果たしました。

山田ジュニアーズでは、団員を随時募集しています。

毎週土曜日・日曜日に宝町グラウンドで練習していますので、お気軽に見学に来てください。



防災訓練に1,500人参加

6月1日、南国市・香南市の物部川河川敷を主会場に、県総合防災訓練と地域防災フェスティバルが同時開催され、市・消防・自衛隊・企業など91機関から約1,500人が参加しました。

この訓練は県内4ブロックの持ち回りで、今回は県防災会議と香美市を含む7市町村防災会議の主催で行われ、39回目となりました。

大規模地震・豪雨等の災害を想定し、各地区の消防団による積み土のう訓練、香美市消防署による建物火災消火訓練が行われました。



▲積み土のう工法訓練

土佐山田スタジアムでは物資拠点運営訓練が行われました。併せて、物資受け入れや自衛隊ヘリコプターを使用した孤立地域への物資搬送訓練が実施され、平成25年10月に完成した物部町五王堂ヘリポートへの物資搬送訓練が行われました。



▲土佐山田スタジアムでの物資拠点運営訓練

孤立地域への物資搬送訓練が実施され、平成25年10月に完成した物部町五王堂ヘリポートへの物資搬送訓練が行われました。

剣道錬成大会

4月29日、香北体育センター(香北町吉野)で第9回香美市体力づくり少年剣道錬成大会が行われました。市内外の学校・団体から63チーム、316人が参加し、小学生・中学生・高校生の3部門で熱戦が繰り広げられました。

市内関係者は惜しくも入賞を逃しましたが、少年剣士たちは爽やかな汗を流していました。



風の丘を歩こう



▲吉井勇が隠棲した草庵・湊鬼荘

5月24日、香北町猪野々で、吉井勇の歌碑をめぐるウォーキングツアーが吉井勇記念館主催で開催されました。

当日は晴天に恵まれ、14人の参加者は、風を感じながら水田や緑がまぶしく感じる道を歩きました。

歌碑を巡りながら、2人の地元ガイドの方が、猪野々の神社や文化の解説をし、参加者の皆さんは熱心に聞いていました。

参加者の方からは、「また歩きたい」との嬉しい声が上がっていました。